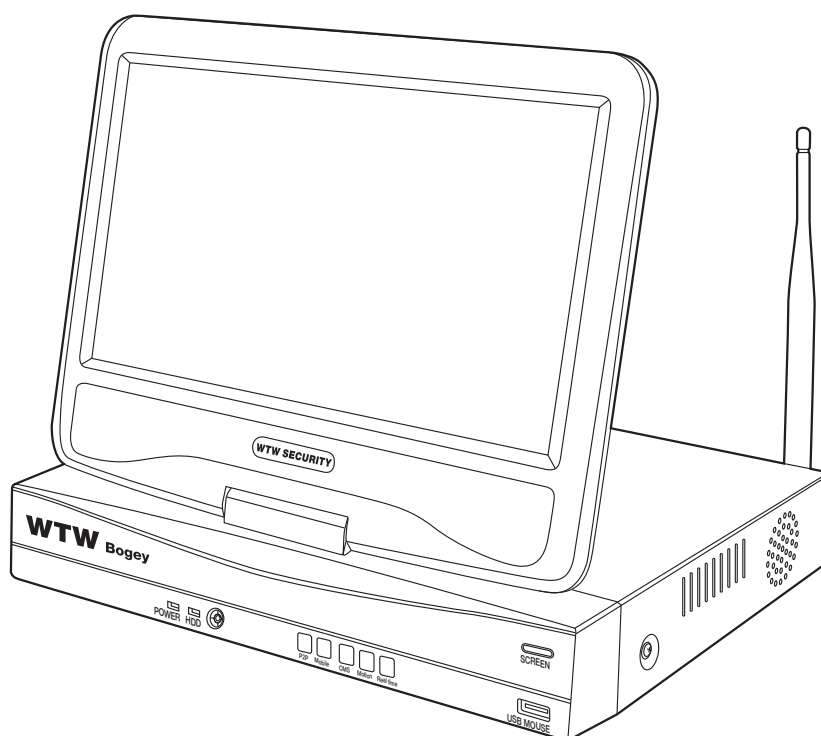


Wi-Fi NVR

WTW-EG/BD/PA シリーズ 取扱説明書



アプリ名: **WTW-EAGLE**

アプリ : 3.5 バージョン以降

塚本無線 サポートページ

※ 困ったときはこちらをご参照ください ▶



もくじ

安全上の注意	02
防水処理の方法	03
特徴	04
製品の外観	05
接続例	06
(1)機器間での無線接続例	06
(2)有線接続例	06
ログイン・パスワードの変更方法	07
メイン画面ログイン・右クリックメニュー	07
パスワード変更方法	07
録画機とカメラ間の無線登録(ペアリング)の方法	09
録画機とカメラを有線で接続する場合	11
リピーター機能	13
メイン画面	15
メニューバー	15
カメラサブメニュー	16
右クリックメニュー	17
電源オフの方法	17
録画の再生	18
バックアップ手順	19
カメラ設定・録画モードの変更	20
スマートフォンアプリを利用する	24
アプリのインストール	24
ユーザー登録	25
本機の登録	26
アプリの使用方法	27
トップ画面	27
ライブビュー画面	28
リプレイ(録画再生)画面	29
他のスマートフォンに視聴を許可する(デバイスの共有:シェア機能)	30

安全上の注意



ご注意

感電の危険があります



ご注意:

感電の危険を避けるため、本装置を雨や水分にさらさないでください。

製品に付属の電源に接続して本装置を操作してください。

当社は当製品の使用によって生じた損害に対して、仮にその損害の可能性を指摘されていた場合でも一切責任は負いかねます。

正三角形の中に稲妻形の矢印があるマークは、製品内部の絶縁されていない箇所に“危険な電圧”が存在しており、人体に感電をもたらすほどの数値であることを警告するものです。



正三角形の中に感嘆符があるマークは、装置付属の文書内に重要な操作またはお手入れ(修理)に関するユーザーへの注意事項があることを示しています。



- * 雷が鳴った時本体、同軸ケーブルや電源プラグなどには触れないでください。感電の原因となります。
- * 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。
- * 強い光の当たる場所と熱器具に近づけないでください。
- * 調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気、水滴が当たるような場所に置かないでください。
- * 周囲の温度が高い場合もしくは湿度が高い場合、温度が下がった際に内部で結露することがありますのでご注意ください。(操作の温度範囲 0℃~40℃)。
- * 導電性の物質に近づけないでください。
- * 機器同士を接続・分離する際は、システムに電源を入れしないでください。
- * ケーブルの長さを十分に確保してください。
- * ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。
- * テレビ、ラジオなどの電気製品に近づけないでください。感電の原因となります。
- * この機器を分解、改造しないでください。火災、感電の原因となります。
- * 電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしたりしないでください。
- * コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。(コードの上を敷物などで覆うことにより、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがありますので注意してください。)
- * 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災、感電の原因となります。

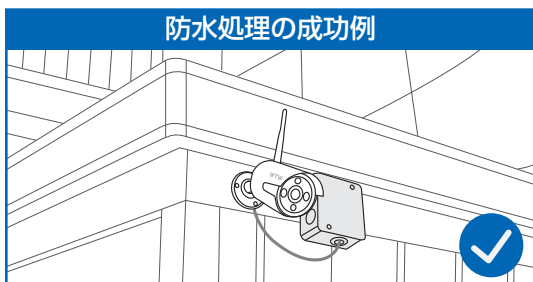
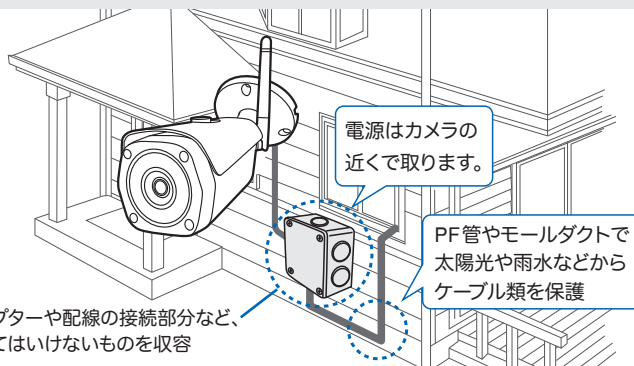


ご注意

電源部分は防水処理が必要です

防水仕様のカメラでも、配線の接続部分や電源アダプターは防水仕様ではないため、屋外に設置する際、電源部分は防水処理をしていただく必要があります。

防水処理無しでの設置はカメラの故障の原因になりますので、必ず電源ボックスや屋外用コンセントを用いて、水に触れないようにして下さい。



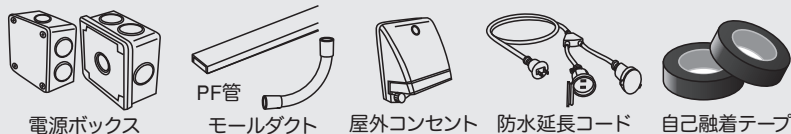
↑水が入らないよう接続部分が下にある。



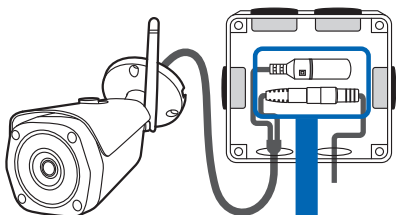
↑接続部分がカメラより上だと水が入る可能性があります。

防水処理に必要な物の一例

(全て別途お客様側でご用意下さい)

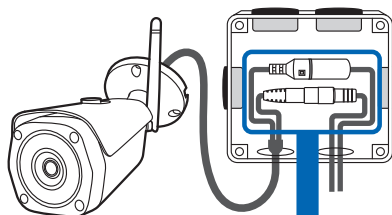


①無線カメラの場合



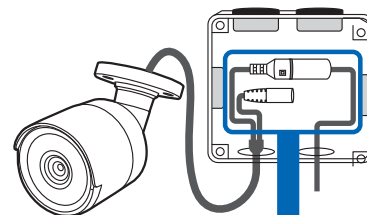
ボックス内に電源アダプターを収める場合は大きめのボックスをご用意ください。

②有線カメラの場合



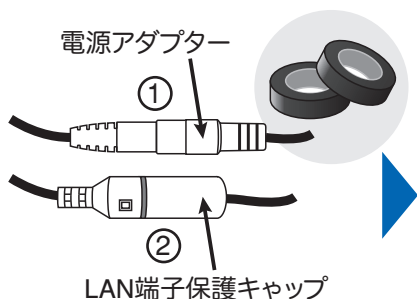
ボックス内に電源アダプターを収める場合は大きめのボックスをご用意ください。

③PoEの場合

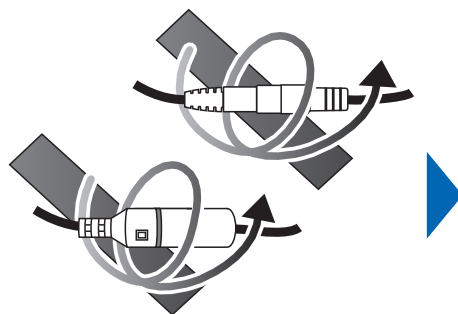


忘れずに! ケーブルの接続部分も防水処理!

ケーブルのコネクター部分を市販の自己融着テープでしっかりと巻いて下さい。
※防水性能の無いビニールテープ等を使用すると、経年劣化により浸水・錆等が発生する恐れがあります。



1 市販の自己融着テープを用意します



2 1箇所ずつテープで巻きます

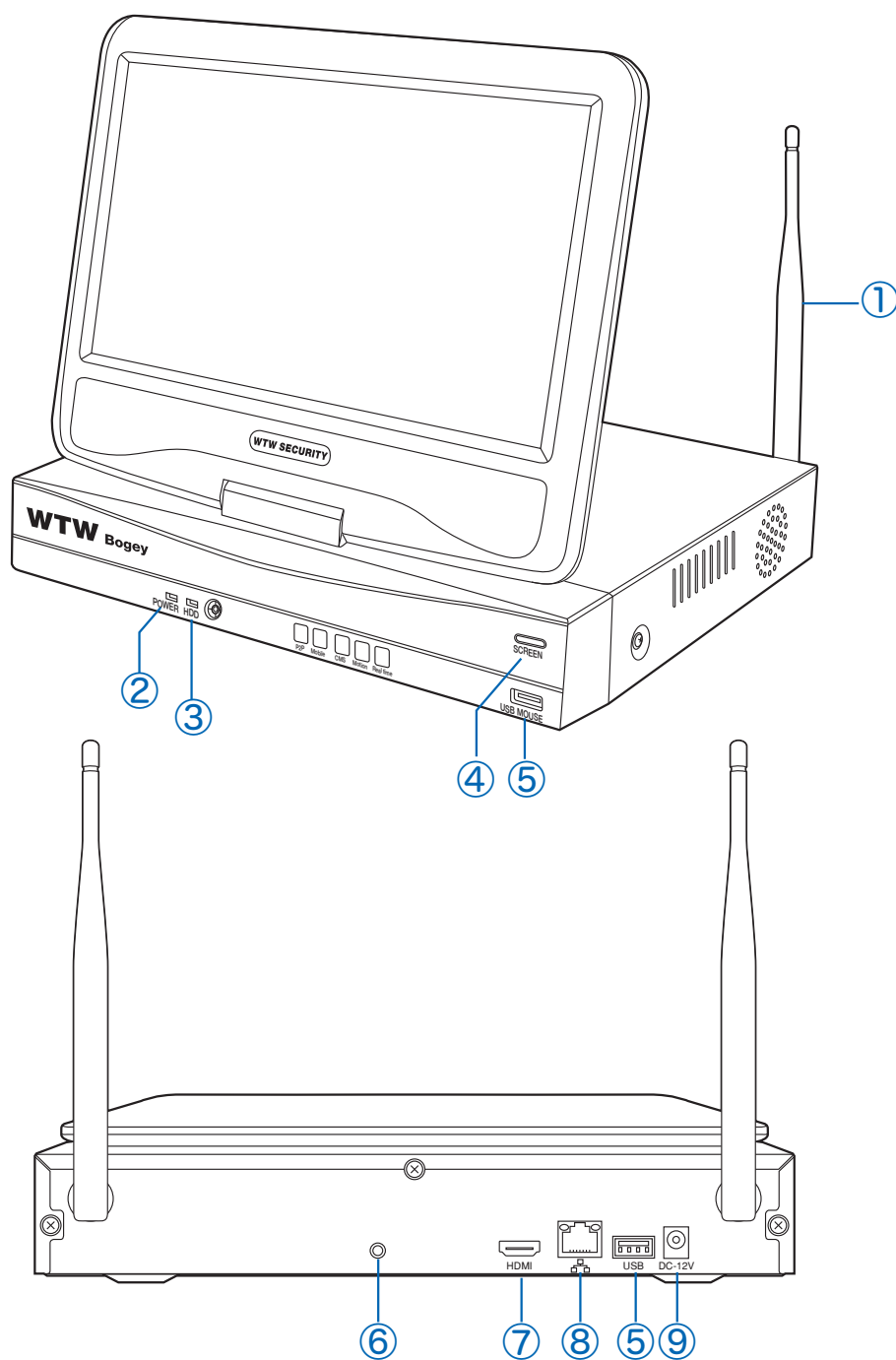


3 防水処理完了

特徴

- H.265 –圧縮率を調整、最適化しています。
- トリプレックス – 映像 / 再生 / ネットワーク同時
- 個々チャンネルに設定ができ録画することができます。
- 高品質な映像を再生します。
- ネットワークの機能、リアルタイム、再生、およびバックアップができます。
- ネットワーク LAN を使うことができます。DHCP, ADSL
- 簡単操作
- 1週間ごとのスケジュール録画ができます。
- USB 端子よりバックアップができます。
- 暗証番号の保護。
- 多言語–言語設定ができます。
- モニター–一体式構造

製品の外観



①: アンテナ : WiFi アンテナ

②: POWER : 電源ランプ

③: HDD : HDD 作動中点滅します

④: SCREEN : モニタ画面の ON/OFF

⑤: USB 端子(マウス・USB メモリ用)

⑥: 音声出力(3.5mm オーディオプラグ端子)

⑦: HDMI 映像出力端子

⑧: LAN 端子

⑨: 電源入力端子

接続例

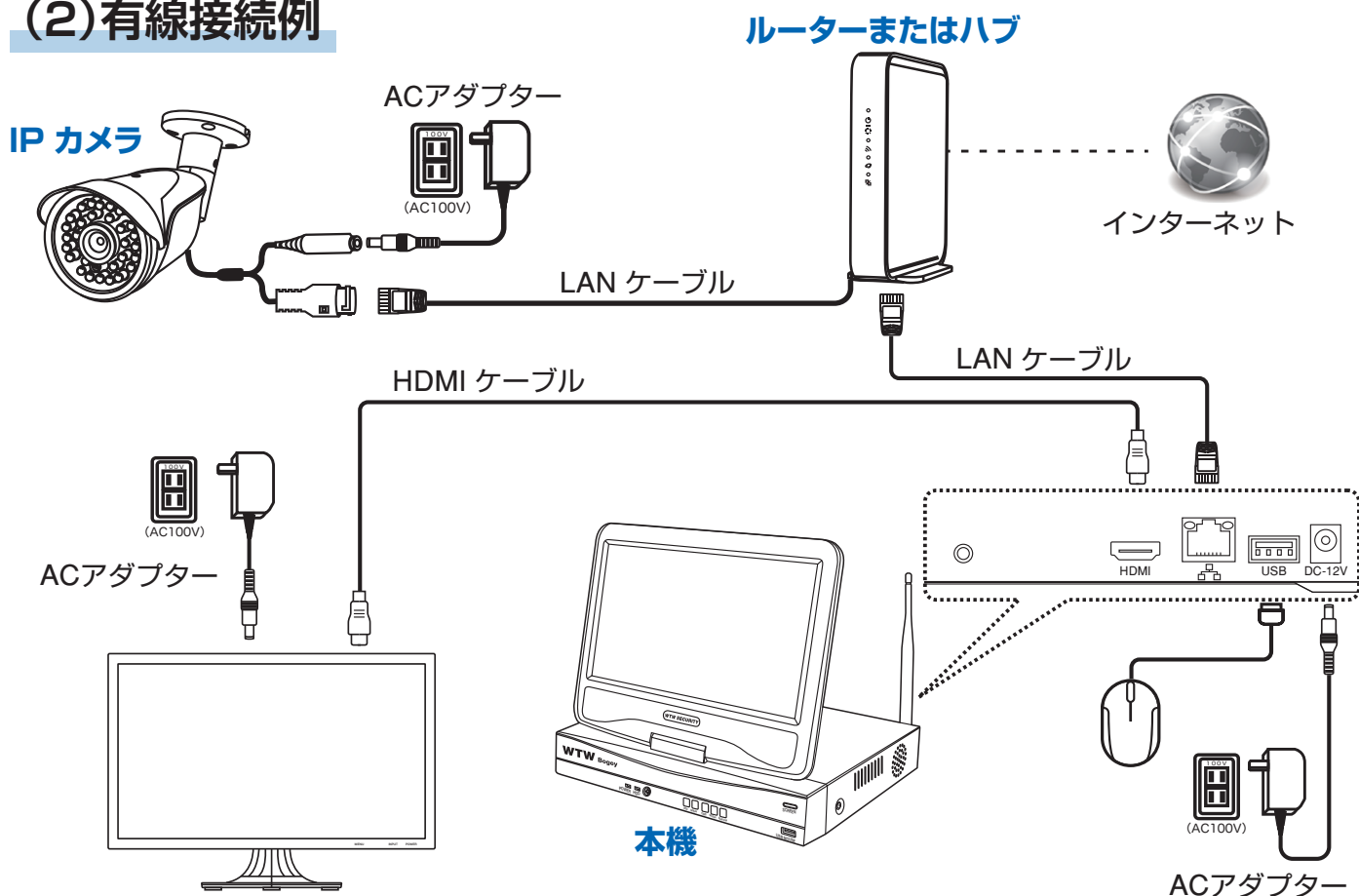
(1) 機器間での無線接続例



補足

有線と無線は混合しても使用可能です。
有線接続したカメラは、リピーター機能が使用不可になります。

(2) 有線接続例



HDMI端子付きモニター

カメラとレコーダーをそれぞれ既設のルーターに有線LAN接続してください
外部モニターを利用される場合HDMIケーブルは別途ご用意ください

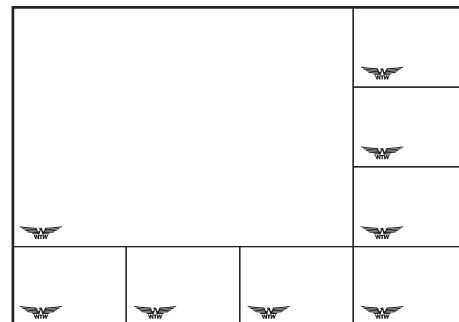
ログイン・パスワードの変更方法

録画機本体と別途モニターを HDMI ケーブルで接続した際、【Not Support】もしくは【この入力信号には対応していません】等の表示が別途モニター上に表示されることがあります。録画機の出荷時の出力解像度 1280×1024 に対応していないモニターになる為、出力解像度 1280×1024 に対応するモニターをご用意ください。

▶ メイン画面ログイン・右クリックメニュー

モニターの電源接続が完了し電源を入れるとメイン画面が表示されます。

メイン画面表示のときにマウスを右クリックすると、画面上にメニューが表示されて各項目を選択できるようになります。



分割画面	分割画面/1 画面表示が選択できます ※ 1/4/6/8/9/10 分割が選択可能です
ビデオ再生	録画された映像を再生します
カメラ設定	カメラ登録・設定をおこないます
システム設定	メインメニューを表示します
CH 移動	分割画面の並び順を変更します
デバイス診断	カメラの診断をおこないます
ネットワーク	本体とカメラの接続設定・本体と外部ネットワークの接続設定をおこないます
電源 OFF	ログアウト・再起動・電源 OFF をすることができます

メニュー操作を有効にするために、ログインが必要です。

※本体電源投入時やログアウト操作をした後、自動ログアウトされた後には必ずログインが必要です

初期設定のパスワードは【111111】です。パスワード入力欄を左クリックし、画面上のキーボードで【111111】と入力して【OK】を左クリックしてください

ユーザー名

パスワード

[OK] 取り消し

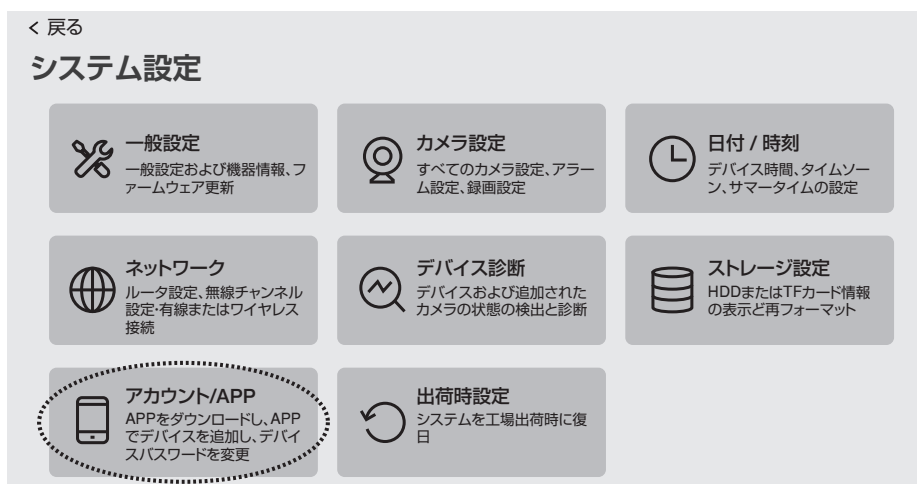
▶ パスワード変更方法

セキュリティ向上の為、パスワードの変更を推奨します。
(必ず忘れない様メモしてください)

1. 右クリックメニューを開き、【システム設定】を左クリックします。



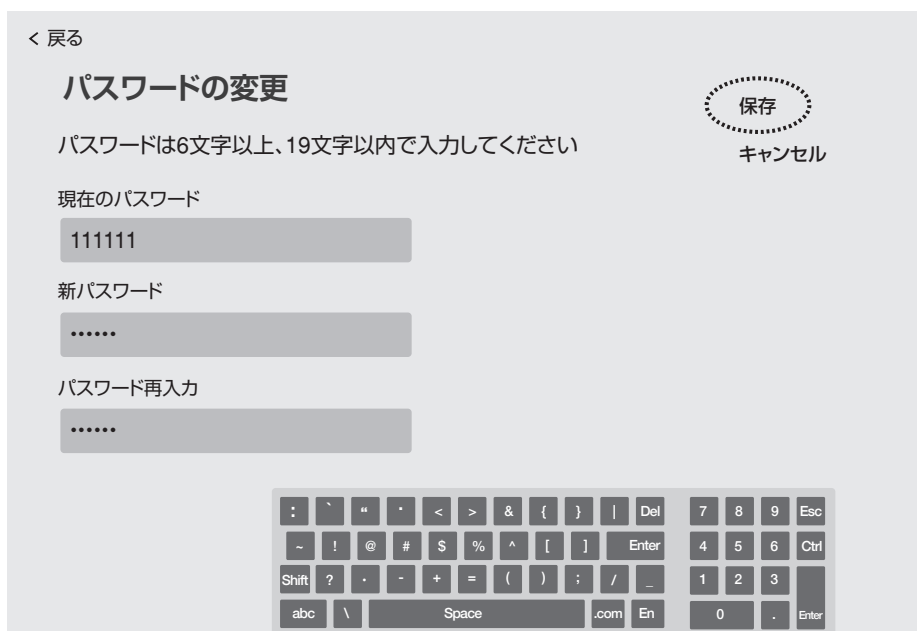
2. メインメニューで【アカウント / APP】を左クリックしてください。



3. 画面下部の【パスワードの変更】を左クリックしてください。



4. 現在のパスワードと、新しいパスワードを入力し、右上の【保存】をクリックしてください。 ※パスワードは半角英数字・記号で6文字以上19文字以内です



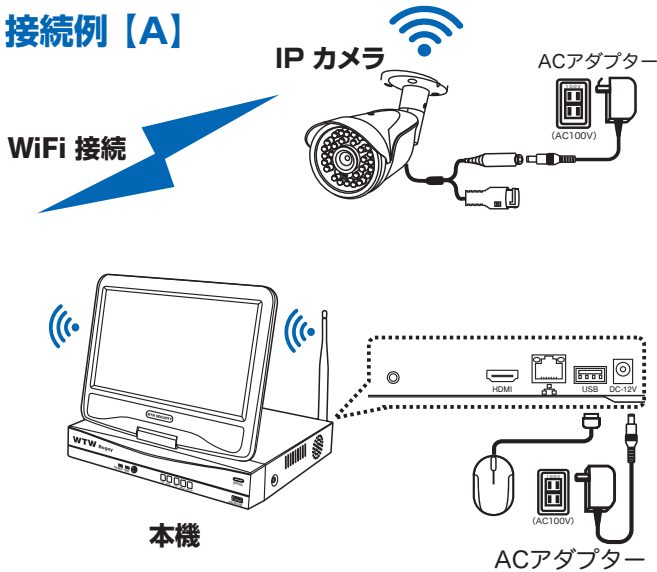
録画機とカメラ間の無線登録(ペアリング)の方法

動画で確認する場合は右の QR コードをスマートフォンから読み取って下さい

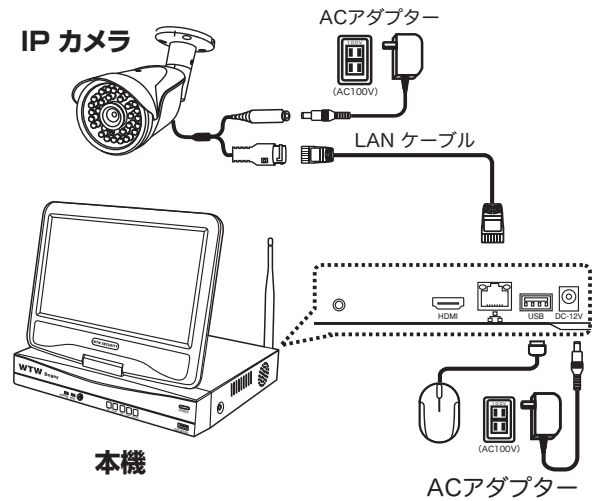


購入時、設定希望された機器については、カメラ登録は終了していますので下記の操作の必要はありません。

接続例【A】



接続例【B】



接続例【A】の場合、カメラおよびモニターの電源を入れ、電波の届く範囲(可能であれば机の上で行う)にカメラを置き、カメラについているリセットボタンを長押しし、カメラを初期状態にします。

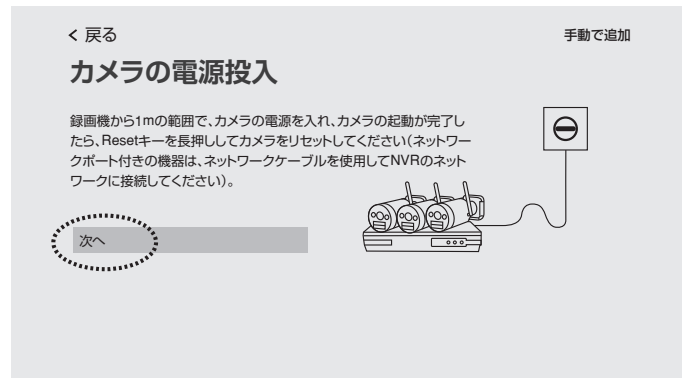
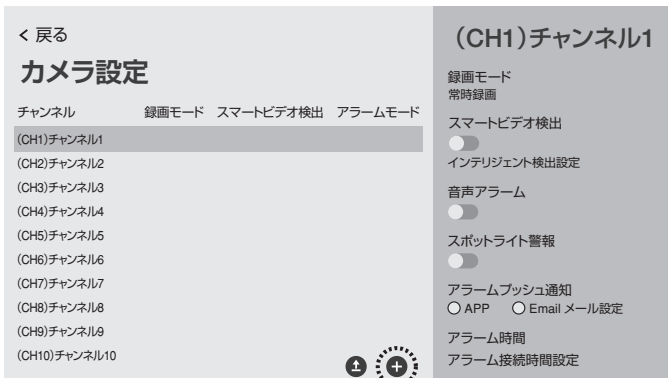
※リセットボタンがついていない機器は、接続がうまく行えなかった場合、接続例【B】で設定してください

接続例【B】の場合、カメラとモニターを LAN ケーブルで直接つなぎます。カメラが複数台ある場合は 1 台毎に接続して設定してください。

1. 準備が整ったら右クリックメニューから【カメラ設定】を左クリックしてください。



2. 【カメラ設定】画面下の【+】を左クリックし、【カメラの電源投入】画面で【次へ】を左クリックしてください。



3. 【カメラを探しています…】画面に移り、しばらく待つと画面右側に接続されたカメラが表示されます。

※接続例【A】(無線接続)でカメラが表示されない場合、いったんこのステップを最後まで終了し、接続例【B】のように有線 LAN ケーブルでカメラと録画機を接続して再度登録作業を行って下さい。

すべてのカメラが表示されたら、画面左下の【次へ】を左クリックしてください。

【カメラのリアルタイム画面を表示】で接続されたカメラの映像を確認し、【次へ】をクリックして下さい。

< 戻る

カメラを探しています…

検索追加結果が右側のリストに表示されます。
追加するカメラがすべてリストに表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。


チャンネル	デバイス名	IPアドレス	状態
1	IPCAM	172.XX.14.00	接続成功
2	IPCAM	172.XX.14.XX	接続成功
3	IPCAM	172.XX.15.00	接続成功
4	IPCAM	172.XX.15.06	接続成功

次へ

< 戻る

カメラのリアルタイム画面を表示

ペアリングされたカメラのリアルタイム画面が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
カメラのリアルタイム画面が見えない場合は「再検索」をクリックしてください



次へ
再検索

4. 【カメラ設定】画面に接続されたカメラの一覧が表示されます。

【戻る】→【戻る】でメイン画面に戻ります(登録されたカメラの映像が表示されます)

※画面の分割数は登録したカメラの台数によって変化します。画面の分割方法は右クリックメニューの【分割画面】から変更することができます。

< 戻る

カメラ設定

チャンネル	録画モード	スマートビデオ検出	アラームモード
(CH1)チャンネル1	常時録画	ON	
(CH2)チャンネル2	常時録画	ON	
(CH3)チャンネル3	常時録画	ON	
(CH4)チャンネル4	常時録画	ON	
(CH5)チャンネル5			
(CH6)チャンネル6			
(CH7)チャンネル7			
(CH8)チャンネル8			
(CH9)チャンネル9			
(CH10)チャンネル10			

+

(CH1)チャンネル1

録画モード
常時録画

スマートビデオ検出

インテリジェント検出設定

音声アラーム

スポットライト警報

アラームプッシュ通知
 APP Email メール設定

アラーム時間
アラーム接続時間設定

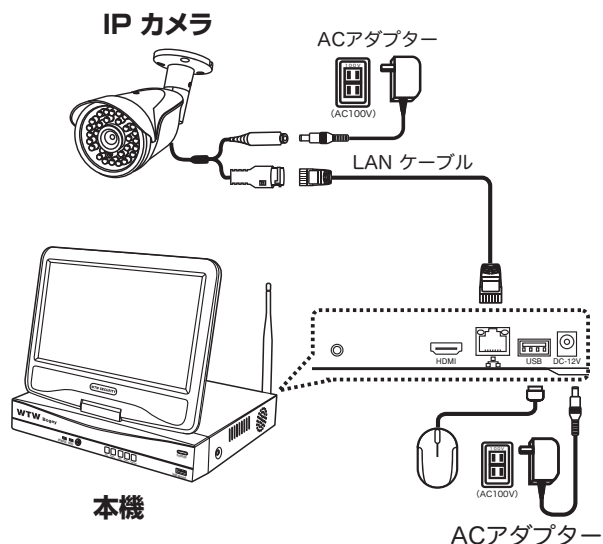
コピー設定



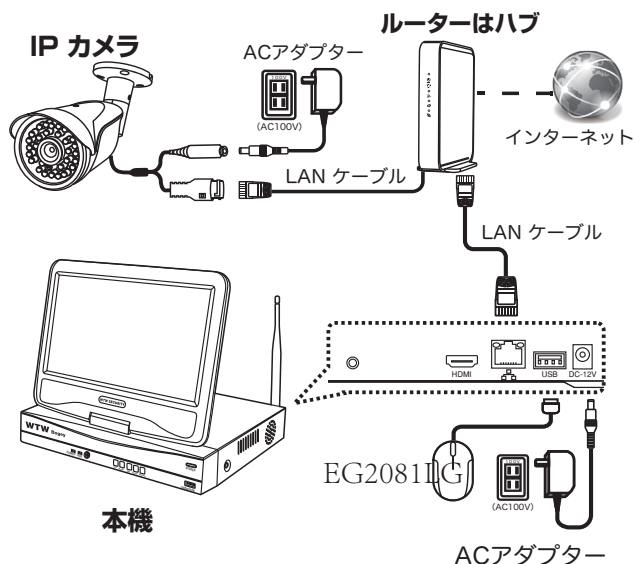
録画機とカメラを有線で接続する場合

録画機とカメラ間の無線電波が安定しない場合は下記の接続図のように有線で使用も可能です

接続例【B】



接続例【C】

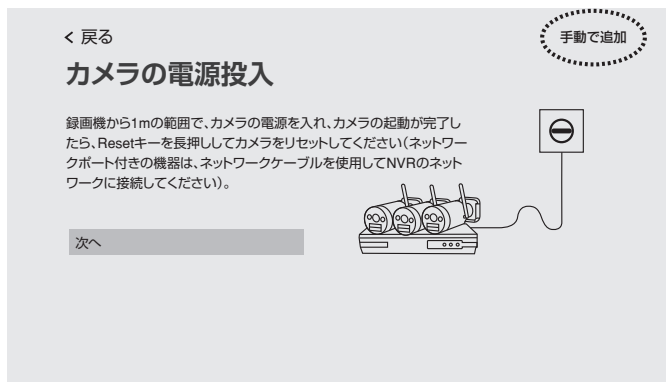
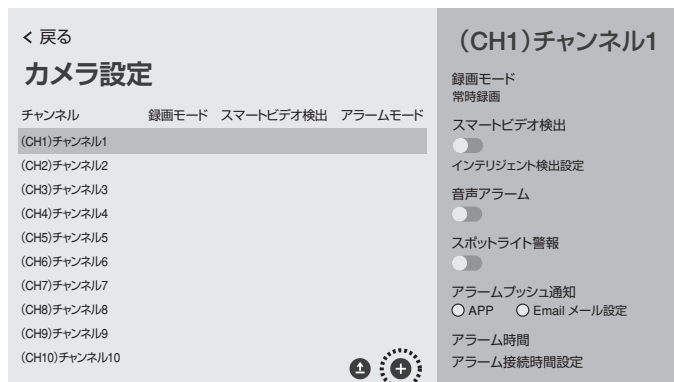


接続図のように、カメラとモニターをLANケーブルで直接つなぎます。
カメラが数台ある場合は、1台毎に接続し設定してください。
※接続は、接続例【C】・接続例【B】どちらでも対応できます

1. 上記接続を確認したのち、右クリックメニューから【カメラ設定】を左クリックしてください。



2. 【カメラ設定】画面下の【+】を左クリックし、【カメラの電源投入】画面で右上にある【手動で追加】を左クリックします



3. 【検索】を左クリックすると画面の上の表に現在接続されているカメラの情報が表示されます
 無線、有線共にカメラの情報が表示されますので IP アドレスが 192.168... から始まっている
 番号を追加してください
 追加するには IP アドレスの右側にある【⊕】を左クリックします
 追加が完了したら左上の【戻る】を左クリックします
 ※172... から始まっている番号は無線の番号になりますので追加しないで下さい

< 戻る
 プロトコル N1

シリアル番号	デバイス名	IPアドレス	ポート	プロトコル	操作する
1	WTW-IPC	172.XX.14.83	80	N1	⊕
2	WTW-IPC	192.168.100.XX	80	N1	⊕
3	IPCAM	192.168.100.1XX	80	N1	⊕

検索
 全て追加する

1/1

チャンネル	デバイス名	IPアドレス	状態	操作する
1			ビデオデーター無し	
2			ビデオデーター無し	
3			ビデオデーター無し	
4			ビデオデーター無し	
5			ビデオデーター無し	
6			ビデオデーター無し	
7			ビデオデーター無し	
8			ビデオデーター無し	
9			ビデオデーター無し	
10			ビデオデーター無し	

全て削除

4. 【カメラを探しています…】画面で【次へ】を左クリックします
 追加したカメラの映像が映っている事を確認したら【次へ】を左クリックし完了になります

< 戻る

カメラを探しています…

検索追加結果が右側のリストに表示されます。
 追加するカメラがすべてリストに表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。


チャンネル	デバイス名	IPアドレス	状態
1	IPCAM	172.XX.14.00	接続成功
2	IPCAM	172.XX.14.XX	接続成功
3	IPCAM	172.XX.15.00	接続成功
4	IPCAM	172.XX.15.06	接続成功

次へ

< 戻る

カメラのリアルタイム画面を表示

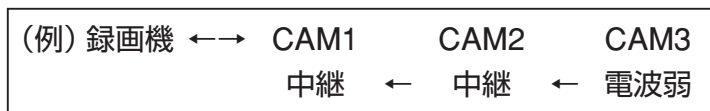
ペアリングされたカメラのリアルタイム画面が表示されていることを確認し、「次へ」をクリックします。
 カメラのリアルタイム画面が見えない場合は「再検索」をクリックしてください



次へ
 再検索

リピーター機能を使用する場合

カメラと録画機の距離が遠い場合や、間に障害物があって電波が弱く通信ができない場合、中間地点に別のカメラを設置することで通信を中継することができます(リピーター機能)。中継は最大で3台までつなげることができます。



※中継するカメラも電波状態が悪いとリピーター機能が正常に働かない事がございます

通信が不安定で映像が乱れたり途切れたりする場合に、リピーター機能を利用することで改善される場合があります。

※カメラによってはリピーター機能を搭載していない物がありますのでご注意ください。

リピーター機能を利用しても改善しない場合や、リピーター機能を利用できない場合は、有線 LAN 接続でご利用ください(有線 LAN 接続したカメラは、リピーター機能を使用できなくなります)。

カメラを登録する際の注意点

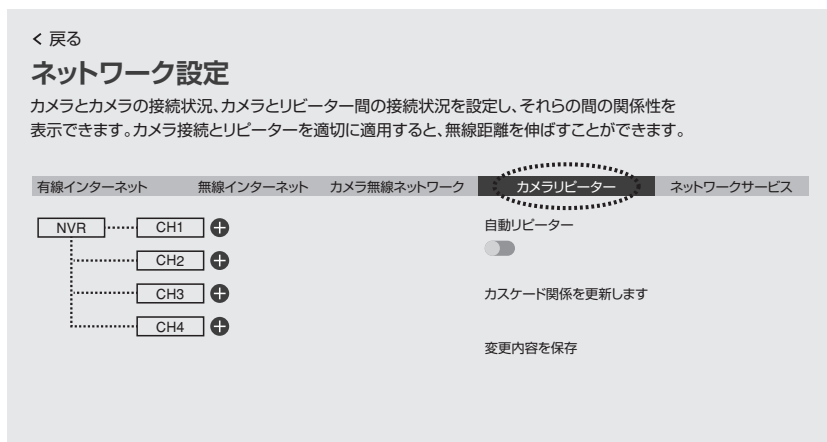
必ずカメラを設置する前に録画機の近くでリピーター設定をしてください(電波の届かないカメラは設定できません)

1. 右クリックメニューから【ネットワーク】を選択してください。

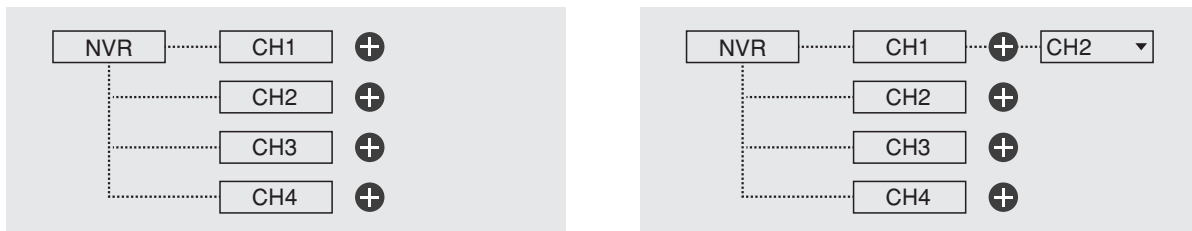


2. 【ネットワーク設定】画面で【カメラリピーター】をクリックしてください。

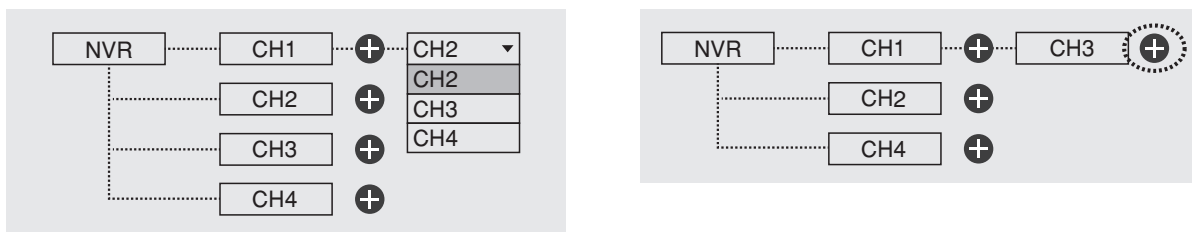
リピーター設定画面が表示されます。



3. 中継するカメラの右側の【+】をクリックすると、中継先カメラを選択するプルダウンメニューが表示されます。

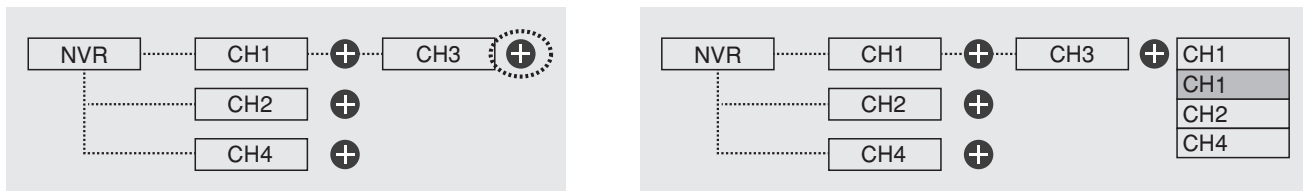


4. メニューから、中継先カメラを選択してください(例：CH3 を選択)。

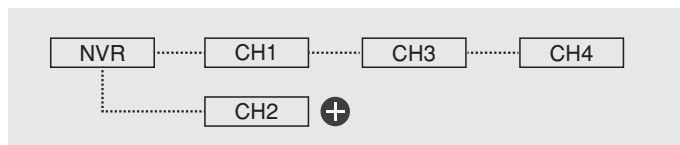


カメラ CH3 を CH1 が中継する構成に設定されました。

5. カメラ右側に【+】の表示されているカメラは、さらに先に中継カメラを設定することができます。



6. カメラ CH3 の先に CH4 が中継カメラとして設定されました。この構成では、CH4 の先や、CH1・CH3 に中継カメラを追加することはできません(中継接続は最大 3 台まで)



7. 設定が終わったら【変更内容を保存】をクリックして設定を保存してください。

< 戻る

ネットワーク設定

カメラとカメラの接続状況、カメラとリピーター間の接続状況を設定し、それらの間の関係性を表示できます。カメラ接続とリピーターを適切に適用すると、無線距離を伸ばすことができます。

有線インターネット 無線インターネット カメラ無線ネットワーク **カメラリピーター** ネットワークサービス

NVR CH1 CH3 CH4
 CH2 (+)

自動リピーター

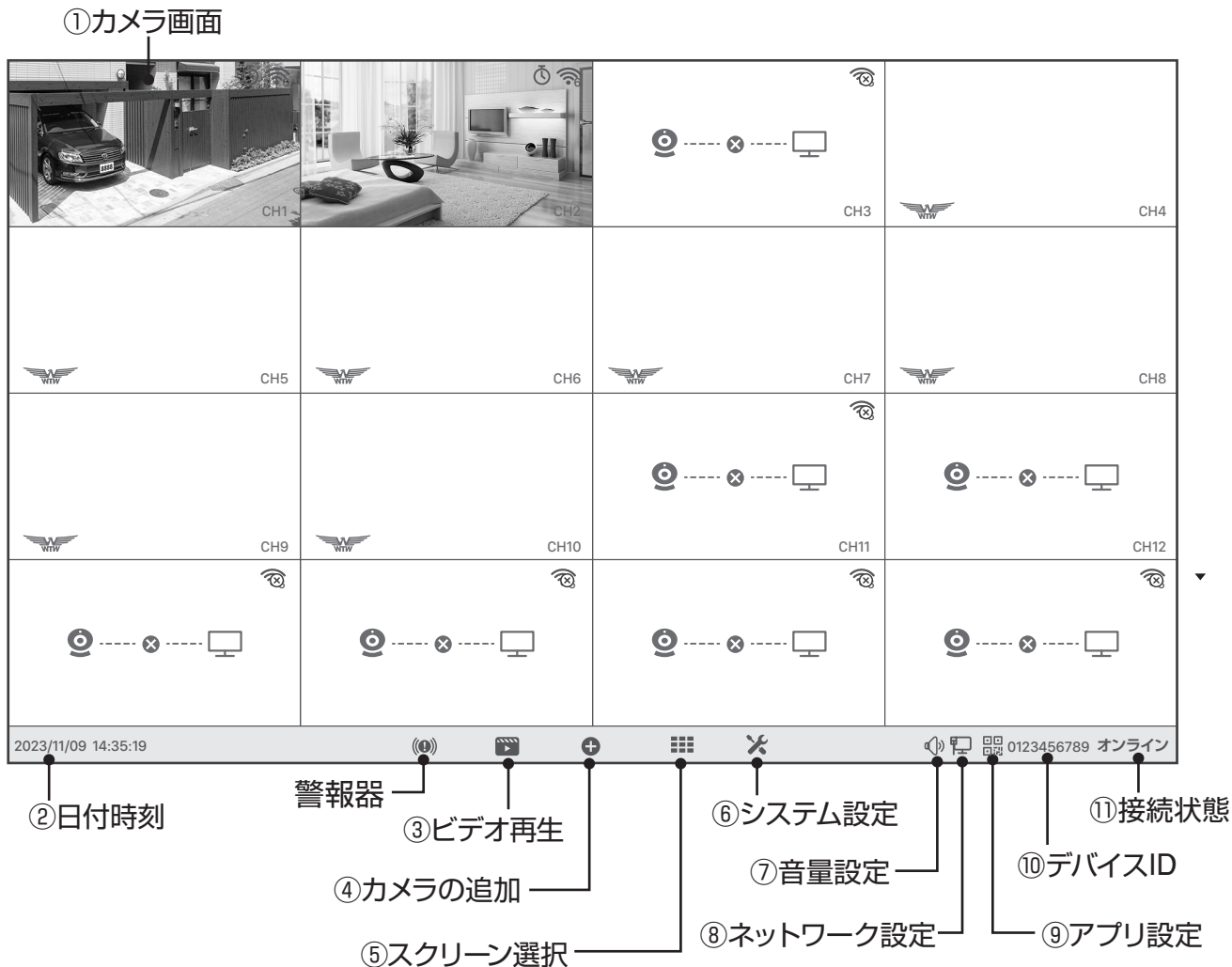
カスケード関係を更新します

変更内容を保存

メイン画面

メニューバー

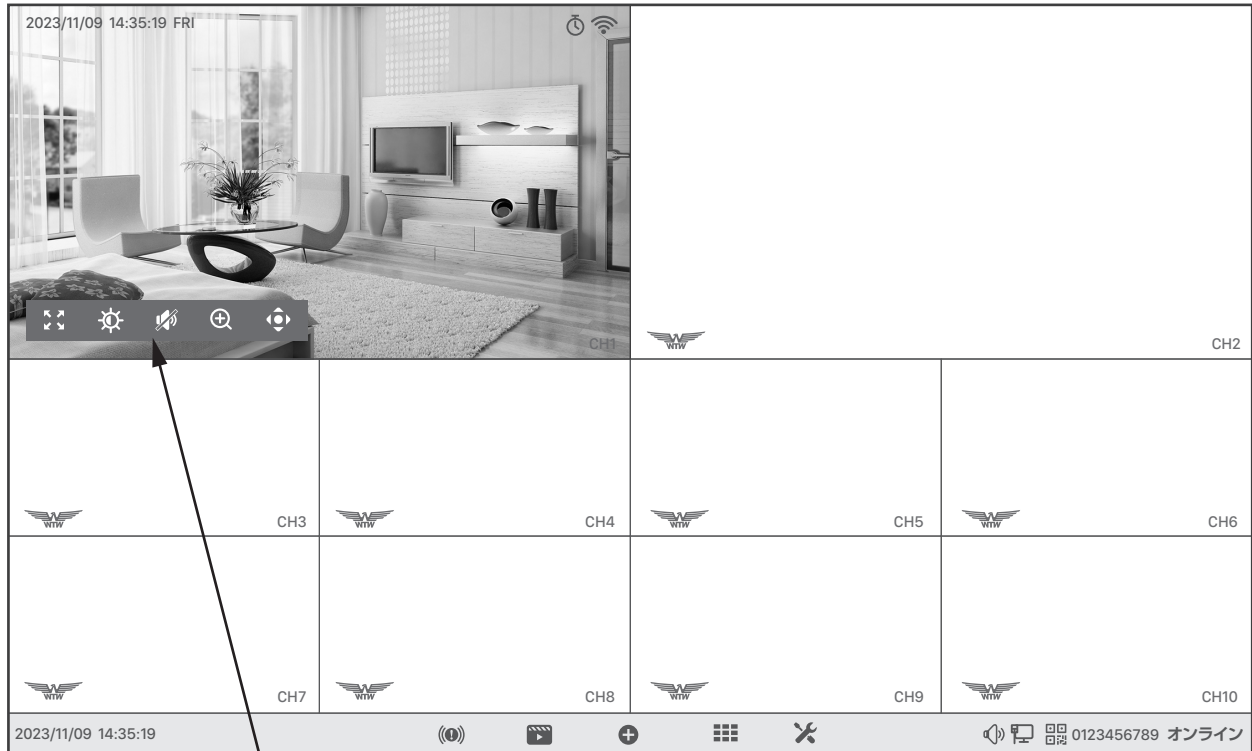
メイン画面でマウスを動かすと、画面下部にメニューバーが表示されます。



- ① カメラ画面 ダブルクリックで1画面表示と分割画面表示が切り替わります
- ② 日付時刻 左クリックすると日付時刻の設定に入ります
- ③ ビデオ再生 録画された映像を再生します(→ P.19)
- ④ カメラの追加 カメラの追加接続設定を行います
- ⑤ スクリーン選択 分割画面を選択してください
- ⑥ システム設定 各種設定を行います
- ⑦ 音量設定 音声出力の音量を調整します。
※音声は、デフォルトでHDMI出力になっています。システム設定→一般設定から、スピーカーも選択できます。
- ⑧ ネットワーク設定 ネットワーク設定を行います
- ⑨ アプリ設定 アプリとデバイスIDを表示します
- ⑩ デバイスID 本機のデバイスIDを表示します
- ⑪ 接続状態 外部ネットワークの接続状態です(オンライン・オフライン)
- ⑫ 警報器 スピーカー内蔵カメラから警報音を鳴らします

カメラサブメニュー

映っているカメラの映像を左クリックすると映像の左下にサブメニューが表示されます



①

②

③

④

⑤

- ① 全画面表示 : カメラの映像を 1 画面表示に切り替えます
- ② 画面設定 : カメラの映像の反転、プライバシーマスクの設定などが可能です
- ③ 音声 : カメラのマイクの音声を確認できます
- ④ デジタルズームイン : 映像のデジタルズームが可能です
- ⑤ PTZ : パンチルト(首振り)に対応しているカメラはこちらのボタンから操作が可能です

右クリックメニュー

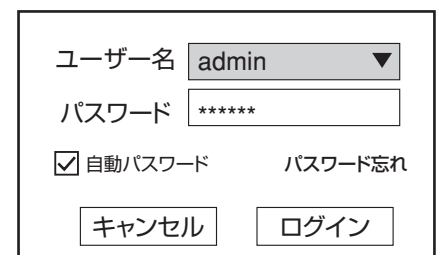
メイン画面上でマウスを右クリックすると、メニューが表示されます。
(メニュー外の場所で左クリックまたは右クリックすると非表示になります)

画面を分割	画面の分割数と割り当てを変更
ビデオ再生	録画された映像を再生 (→ P.19)
カメラ設定	カメラの設定を行います
システム設定	システムの各種設定を行います
チャンネル移動	画面のカメラ表示位置を入れ替えます
デバイス診断	カメラ・本機の状態を表示します
ネットワーク	ネットワーク設定を行います
電源 OFF	ログアウト・再起動・閉じる (システム終了)



ユーザー名・パスワードについて

設定画面を呼び出す際に、ログイン画面が表示され、ユーザー名・パスワードの入力が必要になります。
初期設定のパスワード設定で 【自動パスワード】 のチェックを外さなかった場合は、パスワードが入力された状態で入力画面が表示されます
今後パスワードを自動入力したくない場合は
【自動パスワード】 のチェックを外してログインしてください。



ご注意 【パスワード忘れ】 は機能しません

ログインパスワードを忘れた場合、パスワードリセットを行うため、本機を弊社にお送り頂くことになります。
必ず、パスワードはご自身で忘れないよう管理をお願いします。

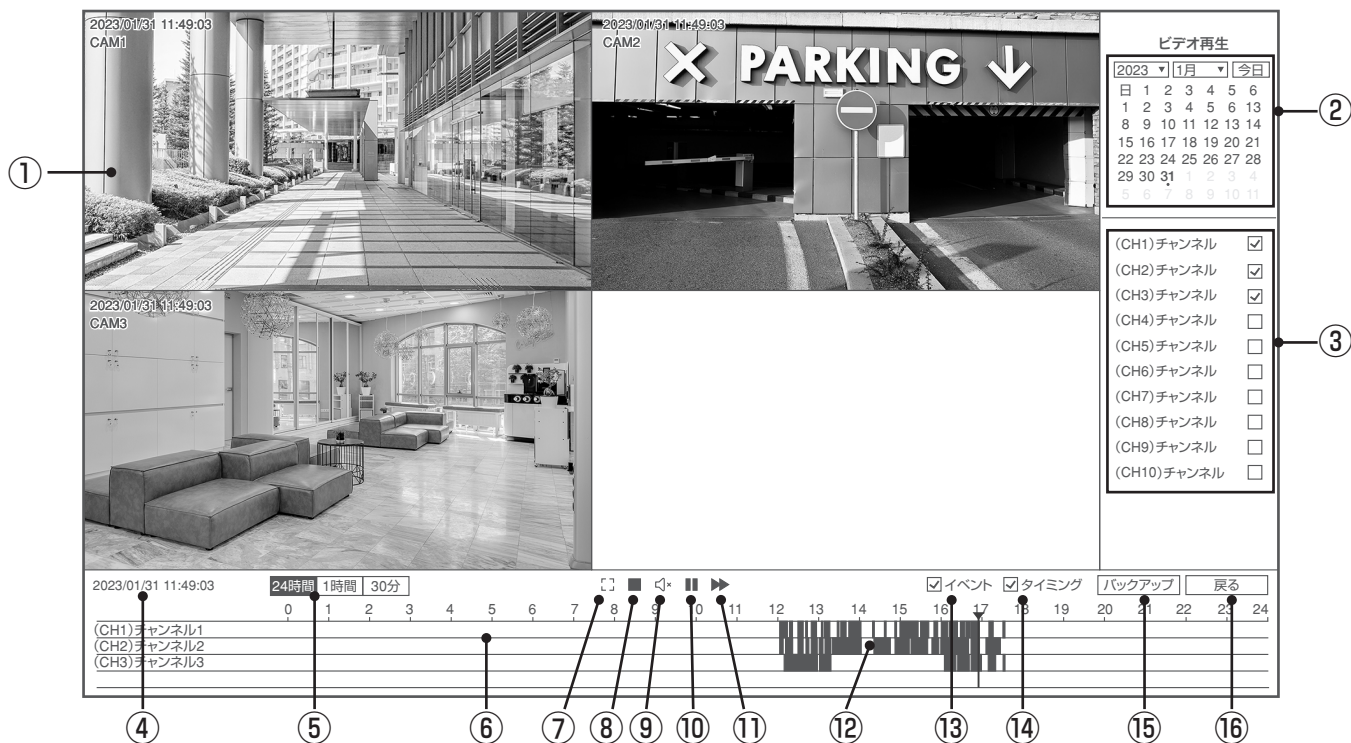
電源オフの方法

右クリックメニューの 【電源OFF】 → 【シャットダウン】 を左クリックしてください
確認メッセージが表示されますので 【はい】 を左クリックしてください

【電源を安全にオフにできるようになりました】 と表示されたら、本機から電源コネクタを抜いて電源を切る事ができます

録画の再生

メニューバーもしくは右クリックメニューの【ビデオ再生】をクリックしてください。
ログイン画面が表示された場合は、ユーザー名・パスワードを入力してログインして下さい。



- ①再生画面 再生中のカメラ録画映像が表示されます。
- ②カレンダー 日付を選択します。録画データがあると日付の下に点が表示されます。
- ③チャンネル選択 再生するカメラのチャンネルを選択します。
※2つ選択した場合は、録画映像が2つ並んで表示されます。
- ④日付時刻 再生中の日時が表示されます。
- ⑤時間幅の切り替え タイムバーの時間幅を切り替えます。
- ⑥タイムバー 再生中のチャンネルの録画状態を表示します 検知録画は黄色、常時録画は灰色で表示されます 黒色の部分は録画データがありません
- ⑦画面拡大 画面右側の操作部分を非表示にして再生画面を拡大します。
マウスカーソルを上の方に移動させると下側の操作部分も非表示になり、画面全体で再生映像を表示することができます。
- ⑧画面分割切り替え 複数チャンネル選択時に1画面表示 / 分割画面表示を切り替えます。
- ⑨音声出力切り替え 再生中の録画映像の音声出力をオン/オフにします
- ⑩再生/一時停止 録画映像の再生を一時停止/再開します
- ⑪倍速再生 左クリックすると2倍速・4倍速・8倍速再生に切り替わります
さらに左クリックすると1倍速に戻ります
※記録媒体がSDカードの場合は使用出来ません
- ⑫再生カーソル タイムバー上を左クリックするとその時刻から再生を開始します
- ⑬イベント イベント録画(検知録画)をタイムバーに表示します
- ⑭タイミング 常時録画(検知以外の録画)をタイムバーに表示します
- ⑮バックアップ USBメモリーに映像のバックアップを保存します
- ⑯前に戻る 録画再生画面を終了し、メイン画面に戻ります
※再生画面のどこかで右クリックしても再生が終了します

バックアップ手順

- ①録画再生画面に入り画面右側の操作部分でバックアップをとりたい日付・チャンネルを選択してください ※カメラが2台以上の場合はチャンネルは1つだけ選択してください
- ②画面下側のタイムバーでバックアップをとりたい時間を左クリックし、一時停止してください。
- ③画面右下の【バックアップ】を左クリックしてください
バックアップ画面左側にバックアップするチャンネル・日付・時間範囲が表示されます
※時間範囲は約1分間～3分間程度の間で変動があります
右側の【必要なスペース】に保存に必要なメモリー容量が表示されます



④ USB メモリーにバックアップを保存

- ・画面右側のストレージデバイスが【検出されません】と表示されている状態のまま、【バックアップ】を左クリックしてください。
- ・【USB ストレージデバイスが見つかりません! 1分以内 USB メモリーを挿入してください USB 自動バックアップの挿入】というメッセージが表示されますので 1分以内に本体後面の USB ポートからマウスを取り外しかわりに USB メモリーを差し込んで下さい
- ・USB メモリーが認識されると自動的にバックアップデータが保存されます。
- ・バックアップが終了したら USB メモリーを取り外し USB ポートにマウスを差し込んでください

USBストレージデバイスが見つかりません!
1分以内にUディスクを挿入してください
USB自動バックアップの挿入

キャンセル(58)

⑤ バックアップ終了後、マウスの右クリックで再生画面に戻ります。

バックアップされた映像データは PC 等に読み込んで再生することができます

※Windows Media Player で再生が出来ない場合は他のフリーソフトの再生プレーヤーでお試しください

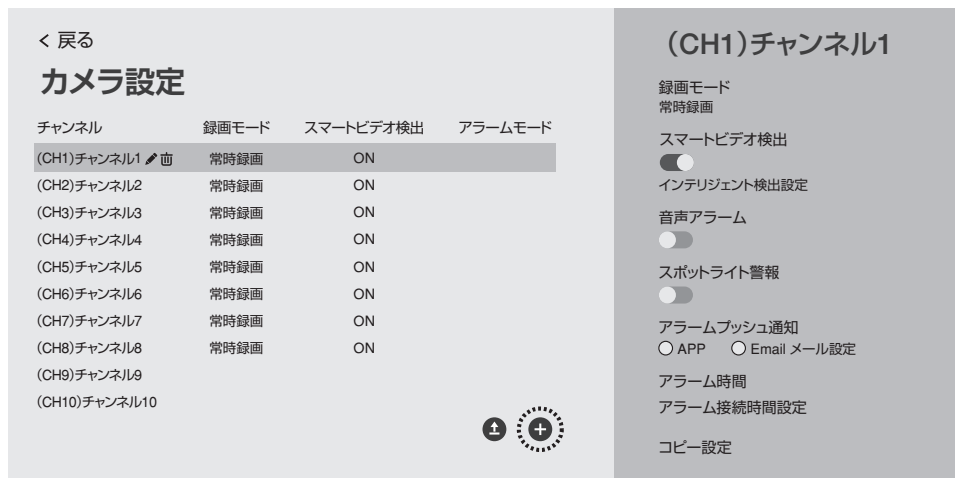
(弊社で推奨しているのは VLC メディアプレーヤーになります)

カメラ設定・録画モードの変更

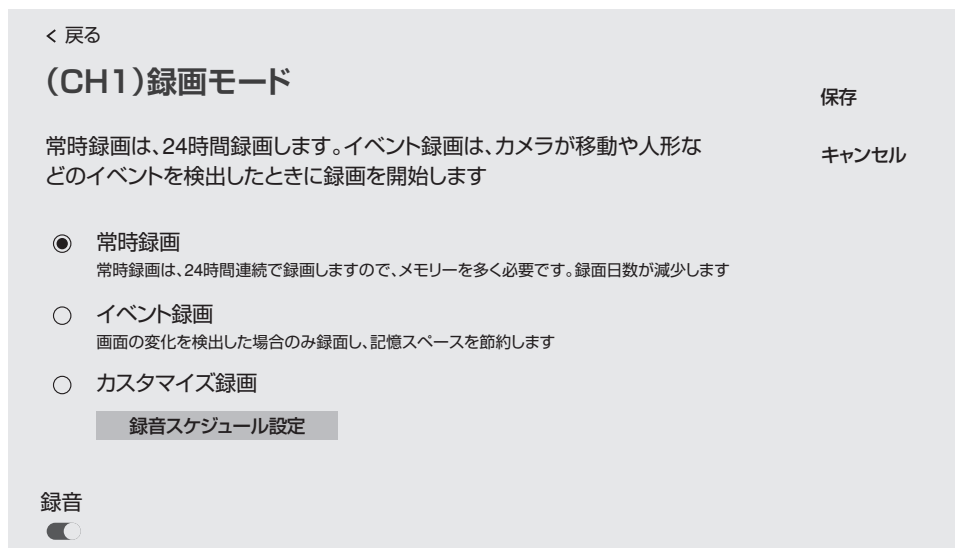
登録されているカメラごとに設定および録画モードを変更することができます。

右クリックメニュー → カメラ設定を選択すると、カメラ一覧が表示されます。

マウスを操作して、カメラを選択してください。画面右側に現在の設定が表示されます。



①録画モード



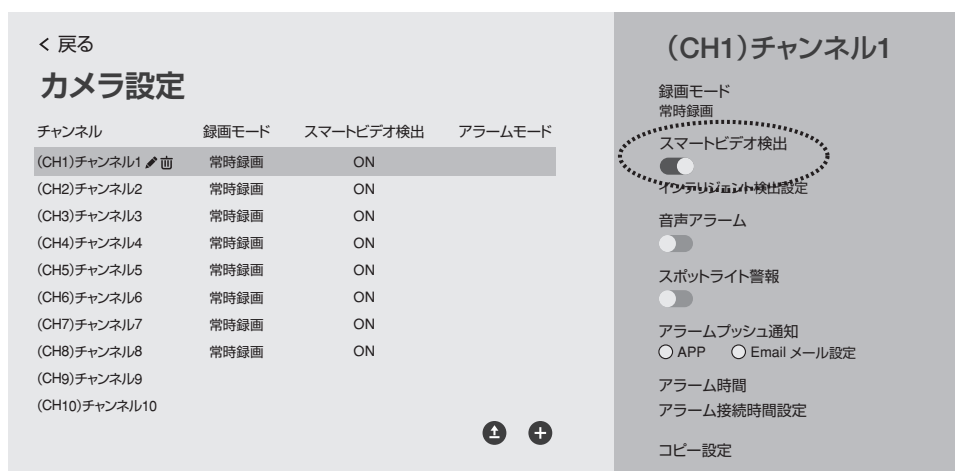
- 常時録画 : 常に録画します
- イベント録画 : カメラが動きや人の形などイベントを検出したときに録画します。

イベント録画を実行するには、さらに【スマートビデオ検出】をONにし、インテリジェント検出設定で【カスタム検出領域】をONにする必要がありますのでご注意ください。

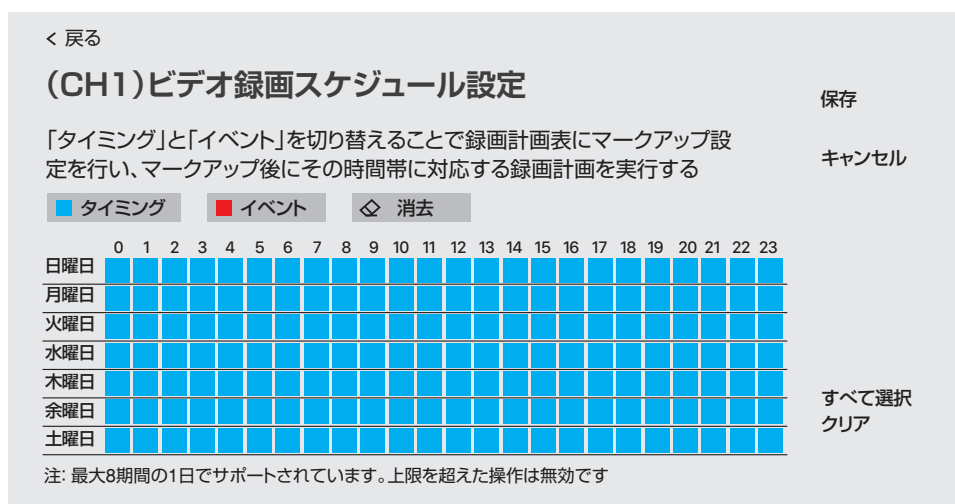
【スマートビデオ検出】を ON にする手順は下記になります

右クリックメニュー → カメラ設定を選択すると、カメラ一覧が表示されます

マウスを操作して、カメラを選択してください。画面右側にある【スマートビデオ検出】有効にします(下記の画面の写真が有効の状態です)



- カスタマイズ録画 : 曜日・時間ごとに常時録画・イベント録画・録画 OFF を設定できます。【録音スケジュール設定】をクリックすると以下の画面が表示されます。



- 【タイミング】(水色) → 連続録画を行います
- 【イベント】(赤色) → イベント録画を行います
- 【消去】(白色) → 録画をおこないません

【タイミング】【イベント】【消去】のいずれかをクリックしたのち、スケジュール表内の四角形をクリックすると、その時間の録画モードを変更することができます。

※1日あたり8つまでの時間帯を設定できます。上限を超えた操作はできません

設定終了後、画面右上の【保存】をクリックして設定を保存してください。

設定を保存せずに終了するときは、画面右上の【キャンセル】をクリックしてください。

- 録音 : 録画映像の音声あり(ON)/音声なし(OFF)を切り替えます。

- ②スマートビデオ検出：ON にすると、イベント検出機能を利用できます。
イベント録画をする際には、必ず ON にしてください。

③インテリジェント検出設定



- ・カスタム検出領域 : イベント録画をする場合は必ずONにしてください。
ONにすると、右側の画面内に、イベント検出領域が赤色の枠で表示されます。
画面の一部のみを検出領域にする場合は、【クリア】をクリックして検出領域を削除したのち、画面内をマウスで左ドラッグすると、検出領域を指定できます。
- ・感度 : 検出感度を設定できます
(最高・高・中・低・最低の5段階)。
- ・インテリジェント検出タイプ : 【人形偵察】をチェックすると、人の形を検出します。
- ・人形フレームスイッチ : 人の形を検出した際に、画面内の検出場所に枠を表示します。

設定を保存する場合は右上の【保存】、保存せず終了する場合は【キャンセル】をクリックしてください。

- ④音声アラーム : スマートビデオ検出が ON のとき、検出時に音声アラームを発します。
(利用できないカメラでは、ON にできません)
- ⑤スポットライト警報 : スマートビデオ検出が ON のとき、検出時にライトを点灯します。
(利用できないカメラでは、ON にできません)
- ⑥アラームプッシュ通知 : APP → 検出時にスマートフォンアプリに通知します
Email → 本機ではご利用いただけません
- ⑦アラーム継続時間設定 : アラーム検出を有効にする時間帯を設定できます。
- ⑧コピー設定 : カメラ左側の○をクリックし、【適用】をクリックすると同じ設定を他のカメラにコピーして適用します。

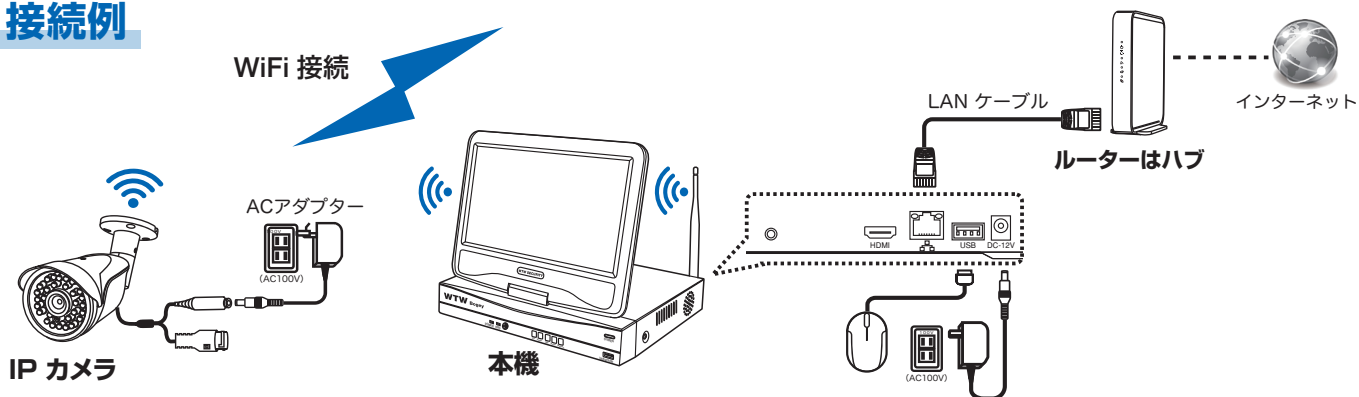


スマートフォンアプリを利用する

本機に接続されたカメラの映像を遠隔地からスマートフォンアプリで見ることができます。

※本機能を使用する為には録画機とインターネットルーターを「有線」で接続して頂く必要があります

接続例



※本機は IPv6 回線には対応しておりません(遠隔地からスマートフォンでアクセスできません)。

IPv6 回線をご利用の場合は、プロバイダーに依頼して IPv4 回線への切り替えが必要となります。

※モバイル回線を利用したインターネット回線(モバイルルーターや、コンセントに挿すだけのルーター)にも対応しておりません 有線のインターネット回線のみ対応です

アプリのインストール

カメラの映像が映っているライブ画面下部メニューバーの右側にある QR コードアイコンを左クリックするか、右クリックメニューから【システム設定】→【アカウント / APP】を左クリックします

< 戻る

アプリのダウンロード

- 右側のQRコードをスキャンして、APPをダウンロードしてインストールし、アカウント登録を完了します
- 以下のQRコードをスキャンして、APPを介して現在のデバイスを追加します。いつでもどこでもカメラのリアルタイム画像を表示し、カメラのメッセージ通知を即座に受信できます



UID
0123456789 (オフライン)
デバイスユーザ名: admin
デバイスパスワード
パスワードの変更

APP



APP Store Google Play

【アプリのダウンロード】ページ右側の【APP】のQRコードをスマートフォンで読み込み、アプリ(WTW EAGLE)をインストールしてください。

※App Store または Google Play で【WTW EAGLE】を検索してインストールすることもできます

ユーザー登録

インストールが完了したら
【WTW-EAGLE】アイコンをタップし
アプリを起動してください



WTW-EAGLE

ユーザー登録（例 iPhone）
アプリを起動し

①【アカウント登録または登録】をタップしてください

②メールアドレスを入力してください

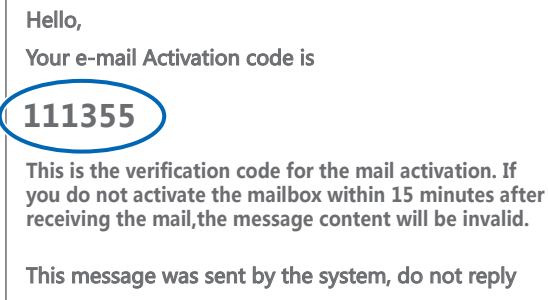
③利用規約にチェックを入れてください

④【OK】をタップしてください

入力したメールアドレスに

system@support.eseecloud.com から

確認コード(6桁の数字)が送られますので確認してください



⑤送られてきた確認コードを入力してください

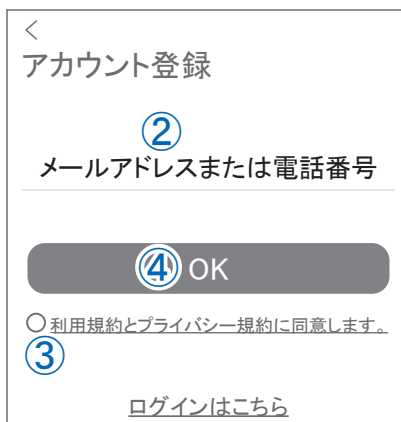
⑥パスワードを任意で入力してください

⑦同じパスワードを下の段に入力してください

⑧【OK】をタップしてください

パスワードは英数字使い 6 文字～ 20 文字以内で入力してください

登録が完了したら右の写真のようになります



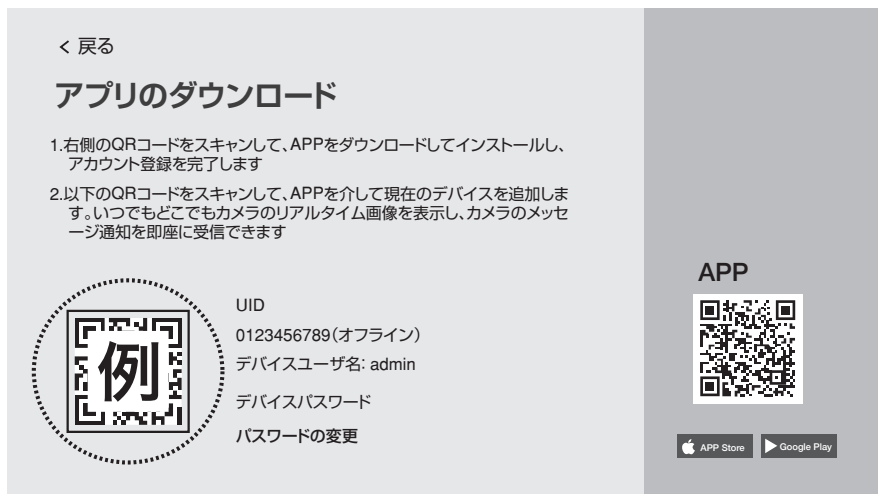
本機の登録

①【WTW EAGLE】アプリを起動し、画面右上の【+】もしくは画面下部の【スマートデバイスを追加】をタップしてください。

【デバイスの追加】画面で、スマートフォンのカメラが起動します。

(カメラの使用許可を求められた場合は、許可してください)

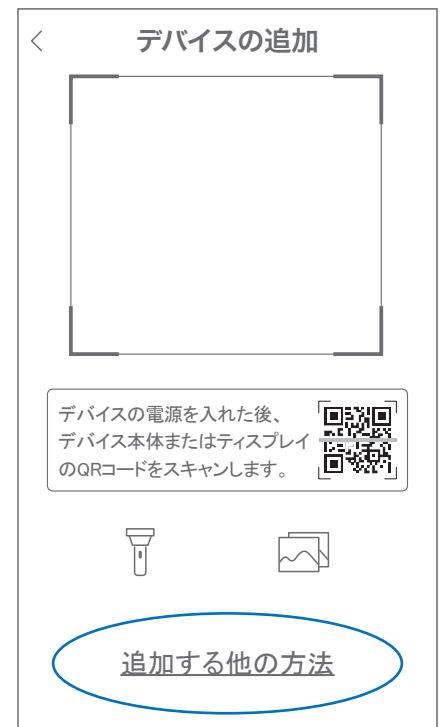
②本機の再生画面・下部メニューバーのQRコードアイコン、もしくは右クリックメニューから【システム設定】→【アカウント / APP】で下の画面を呼び出してください。



③スマートフォンのカメラで、本機の【アプリのダウンロード】画面左側に表示された機器 ID の QR コードを読み取って下さい。

④正常に登録されると右の画面のように表示されますので、【デバイス名】に任意の名前を入力してください（例：自宅、店舗など）

⑤【完了】をタップすると、登録完了です。



アプリの使用方法

トップ画面

- ① デバイス別表示 / グループ表示を切り替えます。
- ② デバイス追加時タップします
- ③ デバイスの名前を表示します
- ④ カメラの ID 番号を表示します
- ⑤ アラームの ON/OFF・設定画面・デバイス名の変更・デバイスの削除が出来ます
- ⑥ デバイス(録画機またはカメラ)の映像を表示します。
デバイスがネットワークに接続されていない時は、この付近に【オフラインデバイス】と表示されます。
- ⑦ 警報通知の履歴を確認できます。
- ⑧ 他のユーザーとデバイスを共有します
- ⑨ 録画内容を再生します。
- ⑩ デバイス一覧画面を表示します
- ⑪ 本機非対応
- ⑫ 塚本無線商品案内
- ⑬ アカウント情報やアプリの各種設定をおこないます



ライブビュー画面

カメラのライブビュー画面（リアルタイム映像）を見ることが出来ます。

※連続して見られるのは10分間以内です。

10分経過すると、いったん接続が切れますので、続けて見る場合は再接続してください。

①画面を戻します。

②タイトル・通信速度を表示します

③設定画面を表示します。

④映像表示を切り替えます。

映像表示部をダブルタップ(2度押し)すると分割表示・1台表示・拡大表示が順に切り替わります。

映像表示部を左右にスワイプする(指でなぞる)と次のカメラの画像に切り替わります。

⑤画面の分割数を変更します。

⑥画質を切り替えます。HD：高画質 / SD：標準)
高画質時はデータ通信量が増加します。

⑦マイク搭載カメラの場合音声の再生を ON/OFF

⑧現在の再生画面をスマートフォンに保存（静止画）

⑨現在の再生画面をスマートフォンに録画（動画）

⑩全画面表示に切り替えます。

⑪首振り機能つきカメラの場合首振り操作ができます。

⑫録画内容を再生します

⑬検知の履歴を確認できます。

⑭首振り機能つきカメラの場合、よく見る場所を登録できます。

⑮通話対応カメラの場合、通話を開始します。

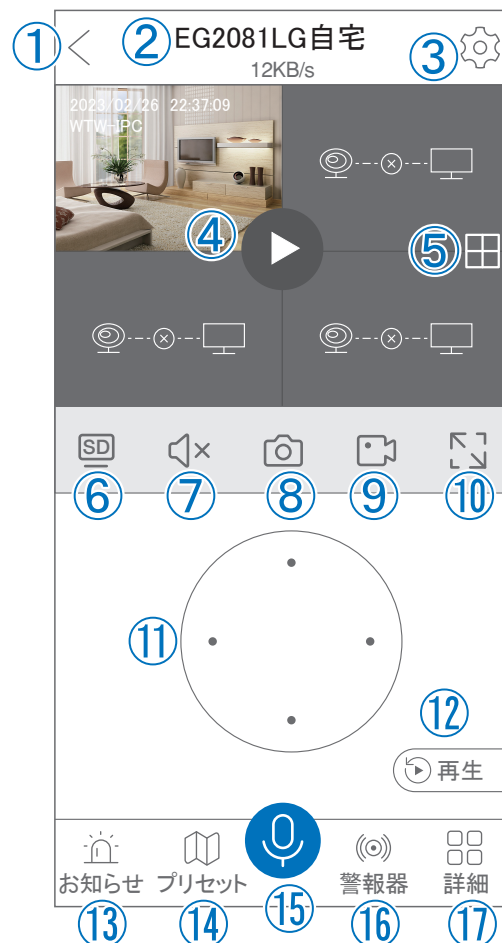
⑯カメラ本体からアラームを鳴らします（対応しているモデルのみ）

⑰その他の機能（巡回・アルバム閲覧・PTZ 調整・赤外線暗視・動体検知）の設定をおこないます。

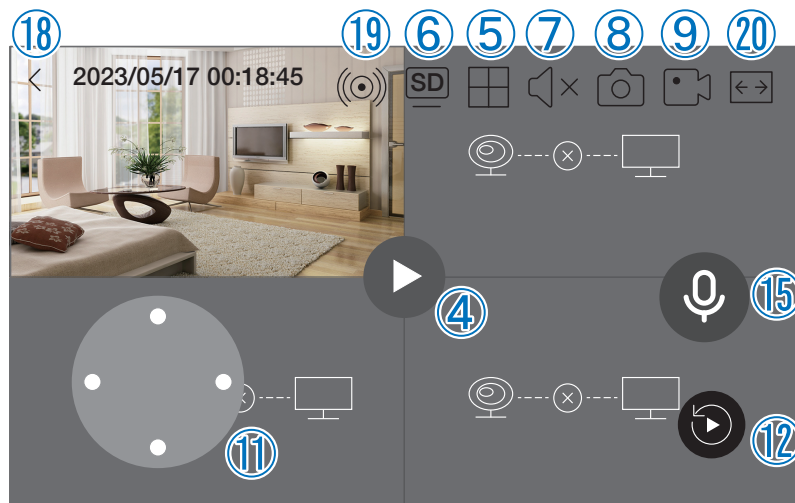
⑱全画面表示を終了します

⑲カメラからアラームを鳴らします（⑯と同じ）

⑳画面全体に拡大表示します（ほとんど変化がない場合があります）

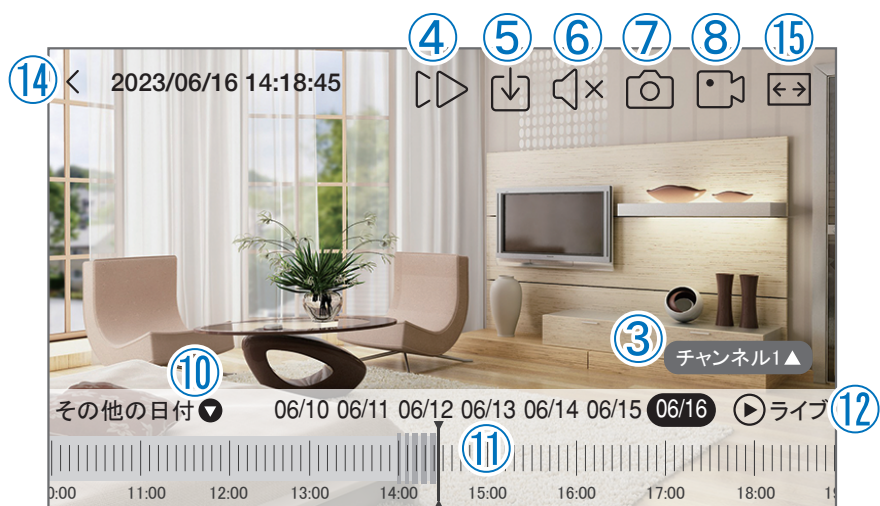
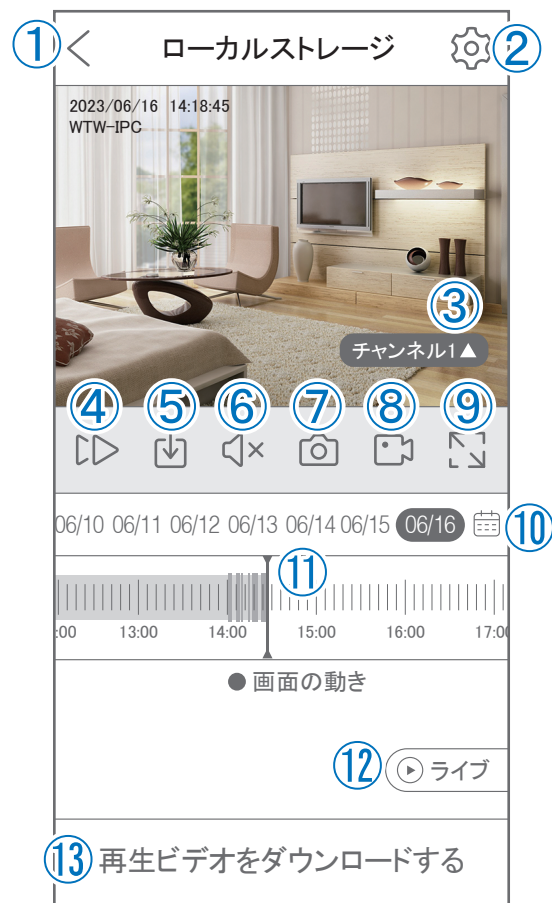


▼（全画面表示）



リプレイ（録画再生）画面

- ① トップ画面に戻ります。
- ② 設定画面を表示します
- ③ 再生するカメラ（チャンネル）を切り替えます。
- ④ 本機非対応
- ⑤ 録画データを選択してダウンロードします。
- ⑥ 音声の再生を ON/OFF します。
- ⑦ 再生中の画面をスマートフォンに保存します（静止画）
- ⑧ 再生中の映像をスマートフォンに保存します（動画）
- ⑨ 全画面表示に切り替えます
- ⑩ 再生する録画の日付を切り替えます
- ⑪ タイムバーを左右にスワイプ（指でなぞる）ことで、再生する時刻を選択します。タイムバー上で 2 本指を開いたり閉じたりすると、タイムバーの目盛り間隔を広げたり縮めたりできます。
- ⑫ ライブビュー画面に戻ります。
- ⑬ 録画データを選択してダウンロードします（⑤と同じ）
- ⑭（全画面表示時のみ）全画面表示を終了します。
- ⑮（全画面表示時のみ）画面全体に拡大表示します（ほとんど変化のない場合があります）。



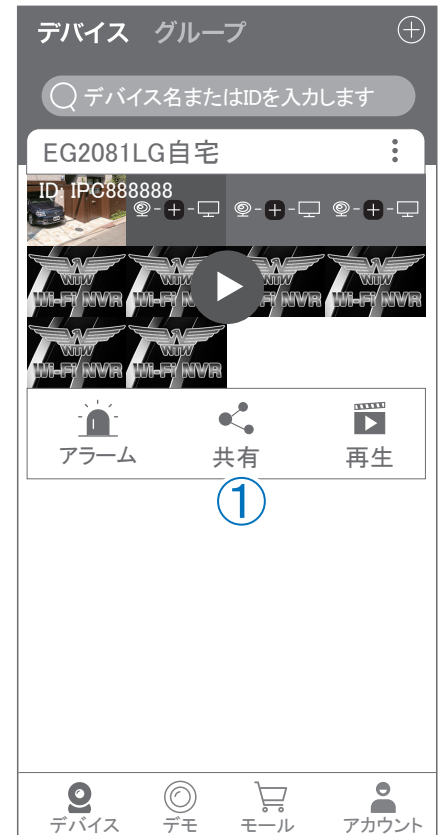
▲（全画面表示）

他のスマートフォンに視聴を許可する (デバイスの共有：シェア機能)

共有元スマートフォンの操作

- ①【 WTW-EAGLE 】アプリのトップ画面【 共有 】をタップしてください。
- ②【 デバイス共有 】画面の【 権利の共有 】で、共有相手に許可する機能を選択してください。
- ③【 QR コードの有効期間 】で、表示する共有用 QR コードの有効期間を選んでください。

有効期間を短くすると、QRコード画像が流出した場合、意図しない相手に共有されるのを防ぐことができます。



デバイスパスワードを設定する

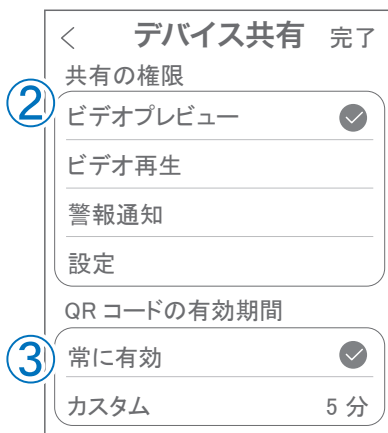
安全に共有するために、デバイスのパスワードを設定して下さい

キャンセル

設定

パスワードが設定されていない機種については設定が必要となります。

7文字以上のパスワードを設定してください



(参照) 全ての権限を許可する場合、全てにチェックを入れます。すぐにシェアできない場合、有効期限を常に有効にしておくとも後からでも有効になります

- ④右上の【 完了 】をタップすると、共有用のQRコードが表示されます。

※【 シェア 】をタップすると、メールやメッセージアプリ等で、遠隔地にいる共有相手に QR コードの画像を送ることができます。

- ⑤共有相手のスマートフォンに【 WTW-EAGLE 】アプリをインストールし、ユーザー登録をおこなって下さい(P.25 参照)
- ⑥共有相手のスマートフォンで【 WTW-EAGLE 】アプリを起動し、画面右上の【+】をタップして、④で生成した共有用 QR コードを有効期間内に読み込んでください。
- ⑦【 カメラ追加 】画面で【 追加 】をタップしてください。
- ⑧アプリトップ画面に共有したデバイスが表示されます。※デバイスの名前の前に【(共有)】と表示されます。

